

## アカマツに一服感

県内の共販は、全般的に売れ行きは良い。樹種別にみるとスギは3.65mが不足気味で、全体的に出材が少ない。3mと4mの母屋角用もトビ傷がなければ、まずまずの価格で売れている。カラマツは合板用で不足しており、入札価格も高い。米材の入荷難からスギ・ヒノキの代替需要は今後増加するのではないかと見られる。

カラマツ小径木がバイオマスに流れているため、不足感が強い。今後もこの傾向は続くと思われる。

アカマツは時期的に終わりが近づいており、価格も落ち着いてきた。矢板用と合板用は売れている。

先行き、関東での出材が順調なことからスギの価格も落ち着くものと思われる。

広葉樹は依然として好調で、ナラやサクラ、オニグルミは引き合いが強い。

《 上段～特選材、下段～一般材 》

（ m3当たり ）

木材流通センター			盛岡	一関	遠野	高田	宮古	二戸	久慈	浄安	釜石	東磐
樹種	長級	径級	3月15日	3月2日	3月22日	3月13日	3月5日	3月6日	3月14日	3月27日	開催せず	3月23日
	(m)	(cm)	3月23日			3月28日						
スギ	2.00	18cm上	-	-	6,500	-	-	7,400	6,800	7,600	-	7,000
	3.00	14～18	11,000	-	11,800	12,000	12,200	9,000	8,200	10,200	-	11,800
	3.65	18～28	-	12,000	12,500	12,500	12,600	11,300	-	11,000	-	12,600
	3.65	30cm上	39,100	32,500		36,200						
	4.00		13,000	13,000	11,000	13,000	13,500	-	-	-	-	12,000
4.00	10～16	7,200	-	8,500	8,100	9,200	7,200	7,000	8,500	-	10,000	
落札数量	5,144 m3		760	109	645	456	196	261	328	1,185	0	1,204
アカマツ	2.20	36cm上	35,200						45,000			
			12,000	-	-	-	12,000	-	9,000	-	-	11,200
	3.00	14～28	9,000	-	-	-	-	8,000	-	9,000	-	10,500
	4.00	18～28	11,000	11,000	-	10,800	-	9,000	-	9,000	-	10,500
4.00	30cm上	25,500	17,000		14,000			20,400				
		14,000	14,000	-	12,500	11,600	-	12,000	10,000	-	11,200	
落札数量	1086 m3		645	50	13	141	6	10	48	110	0	63
カラマツ	4.00	7～13	13,000	-	13,000	-	-	8,500	-	-	-	9,000
	4.00	14～28	15,000	-	14,700	-	-	15,600	15,500	15,300	-	14,400
落札数量	2,066 m3		77	0	191	0	0	264	192	1,333	0	9
出荷数量	11,497 m3		4,451	557	855	857	241	680	1,084	1,394		1,378
落札数量	10,516 m3		4,048	354	853	611	203	665	1,078	1,394		1,310
平均落札率	91%		91%	64%	100%	71%	84%	98%	99%	100%		95%
延べ参加者	311名		119	30	25	23	12	25	29	21		27

今後の動向	スギ					アカマツ				カラマツ		造作用材のポイント
	2.00	3.00	3.65	3.65	4.00	2.20	3.00	4.00	4.00	4.00	4.00	
	18cm上	14～18	18～28	30cm上	10～16	36cm上	14～28	18～28	30cm上	7～13	14～28	
強気配											○	2
保合	○	○	○	○	○					○		3
弱気配						○	○	○	○			